

横濱港投補分神戸港若船投補止
往海中、御事、此處

一月廿

午子子十の三十分點火之委午後走の時以
若船前諸強多之相着之本漏出ス倍火
ヲ移シ修繕中同の五十分投補終テ少ク退
行跡之個、謹テ二の時、徐々前進ヲ始メ同三
分、火形形ヲ航過シ計、路ヲ南或分、一東ニ定ム
同半分、降る同五十分、本牧鼻ヲ凡壹里
ニ距離西北西ニ見テ航過スニ時、以テ烟若漏
所修繕船ヲ四時三十分、計路南ヲ東ニ移シ
同半七分、南行達フ五時、以テ、兩止、同十五分
往入第百二十号

觀音瀨燈臺より西に針路南に燈臺
 同三十分針路左舷より煙管及鉄管より煙
 涌出する同針路より移り煙管後中より三鐘事
 進不同時に風向南に吹く六時七分針路南
 西に吹く一西に吹く二同時に橋にゲルニヤード
 同十七分針路南西に換り同三十六分針路燈
 臺より北に吹く其方位北西也六時四分針路島
 燈の表より北西に吹く北西に吹く日見リンクス
 同三十分針路南西に換り同三十分針路燈
 臺より南に吹く東大島ノ中央に當りて甚き煙火
 見ル九時三十分針路南西に換り

同廿一日

午前一時針路南西に換り二時十分針路南
 西に換り三時十分針路南西に換り

風向北西と変ス同三十分迄。自止同四十分
 蒸氣船行違フ三時針路ヲ南少西或分
 二西と替エ同十五分迄。風向北東と変ス同時
 在船方ニ當リテ蒸氣船行違フ三時四十分
 フォールトツプスルヲ掛ク同四十分針路南西少
 南と替エ四時迄。風向北西と変セリ六時
 風向不定也同四十分針路ヲ西と替エ同時
 神子元燈臺ヲ北西或分一北見ル七時四十分
 フォールトツプスルヲ置ム八時同帆ヲ回ル同時
 風向西北西と変ス同四十分帆ヲ掛ル九時十五分
 風向西と変ス同時帆ヲ置ム同三十四分
 自止同時風向西北西と変ス
 午後一時或拾五分針路ヲ西と替エ二時半分

二時四十分

海軍省

何ルンマス止ラ却スニ時四十五分松利西ニテ
 ンカルラ掛ク同時辰ノ風カラ増スニ時五分スパン
 カルラ直ニスパンカルラ掛ク七時北西少西ニ南テ
 九十里ノ距離ニ火ヲ見ル同十分辰西北西ニ南テ海
 島情ノ煙光ヲ見ル同四十分蒸毒船ニ行達ラ

同日

午五時五分辰ノ風力減セリ或時五分分フォー
 ルアニアフト、セルラ掛ク同時辰西ニ南テ四時
 少西ニ南テ九十里ノ距離ニ島島情下並行ス
 七時方向西少南ニ變ス同四十五分四ブス外ウシホ
 切レ換シ十時辰ノ風力カラ増ス故ニウライスル及スパンカ
 此ラ或辰ノリフシテフォーステニスルラ掛ケル四時ヨリ
 西心西ヨリ激浪時ニ曉并將表云ル打揚ルニ時

此の風力増え七の十五分針路西少山の塔二同時
艦傾キ強キ故ニツイリスルヲ後ル

同ニナニ

午前十の北東少北大岬見ル距離十五里
西少南四分之南ニ九鬼嶺ヲ見ル距離凡或拾五
里程同ニ十分の風力減まり而シテ波少静
ナリこのホブステイニ石舟多物折レ換ニカルラ見
出ニ依テ仮ニ様ヲナスこの十分三橋ゲルニマースト
攀ゲスパンカルリノコヲ延ス後テ三橋トツプスルヲ掛
ク同時此の風向北ニ変セリ同ニ十分針路ヲ南
西微西或一分一西ニ換ニ同ニ十分ノオール各ニメイニツ
ライスルヲ掛ク此の十分三橋ゲルニヤードラ攀テグ
同ニ十分ノオールスルヲ掛ク同時ノフォーステースルヲ

一母一三

候ルナ時迄は風力ヲ減セリ波靜ナリナリナリ
 及ミツレニ「アツパルセル」ヲ掛ク同ニ午八分「ボブスター」
 修復整テ「アツパルセル」ヨリ「ボブスター」ニテ「ボブスター」
 一ルヲ掛ク同ニ午五分「アツパルセル」及「ジブ」ヲ掛ル
 午後七時「甲」分右舷九々「里」ノ距離ニ「蒸氣船」ヲ見
 同「甲」分風向南々東ニ「變」スニ時祝砲ヲ試ヲナス
 同「甲」分針路ヲ「西」南「四」分一「南」ニ「變」三時三十分
 針路ヲ「西」部「一」南ニ「變」ス四時迄は風向南ニ
 變ス同「時」ヨリ風力減セリ同五分分「横帆」ヲ「絞
 ル」候テ「アツパルセル」ト「卸」ス候テ「艦」ヲ「絞」ル候ニ
 十分針路ヲ「西」北ニ「變」ス六時迄は風向「北」西ニ「變」セリ
 同三十分「岬」燈臺ニ並「航」ス候ニ「方位」北「緯」東ニ

見ル距離凡半里也其時二十四分西少南之沙
 見崎燈臺ヲ見ル市江崎ヲ北見テ計略北
 西哉分一北之要三同時蒸氣力ヲ増シ航力試ラ
 ナス航船七里四左之的機軸面轉四十五回
 四十五分風向北東ニ吹ク同時ノオールアンテア
 セルヲ用エテ時三十分北西ニ蒸氣船ノドツテ及
 サイドヲラブレテ遙ニ見ル

同日二十四分

午未前一の以風向北ニ吹ク故ニオールアンテ
 アフトセルヨリ後ル同時蒸氣船ト到達フ一時三十分
 五分ヤード止左舷ニ旋回ス之時以右風力増ス之時
 三十分計略北西分一東ニ吹ク同時ヤード止右
 舷ニ旋回ス同時四十分帆方船ヲ到達フ四十分

母一頁 八頁

以方即向北東ニ去セリ同十五分左舷ニ南
 蕙幸船ト航進ス 同時ニ十分廿五時燈表出リ
 此九編見出ス 五時五十分計路ヲ北ニ去リ一西ニ移ユ
 七時計路ヲ北四十分東ニ換エ 同時以方風力
 ヲ減セリ 同十五分計路ヲ北々東武十分東ニ移ユ 同
 二十分廿五時燈表出リ 並航天ニ至リ 東南東ニ分
 一南ニ見ル

正午神戶港着 燈表出
 右ハ横原見 燈表出リ 神戶港着
 於此燈表出ルニ至リ 燈表出ルニ至リ 燈表出ルニ至リ
 此處ニ至リ 燈表出ルニ至リ 燈表出ルニ至リ

神戶港
 燈表出ルニ至リ

十年十月廿九日 海軍中佐福島敬典

志願者有目録也

海軍少将伊藤忠親

海軍少将伊藤忠親

海軍少将伊藤忠親

海軍少将伊藤忠親

海軍少将伊藤忠親

十年十月廿九日

東海陸海軍大臣

海軍少将伊藤忠親

海軍大輔川村純義

海軍少将伊藤忠親

海軍少将伊藤忠親

6490

東二第
乃
五
六
斗

海
軍
史